

特別企画：青森県社長年齢分析

青森県の社長平均年齢は 61.8 歳

～ 年齢の高い順では全国 3 番目 ～

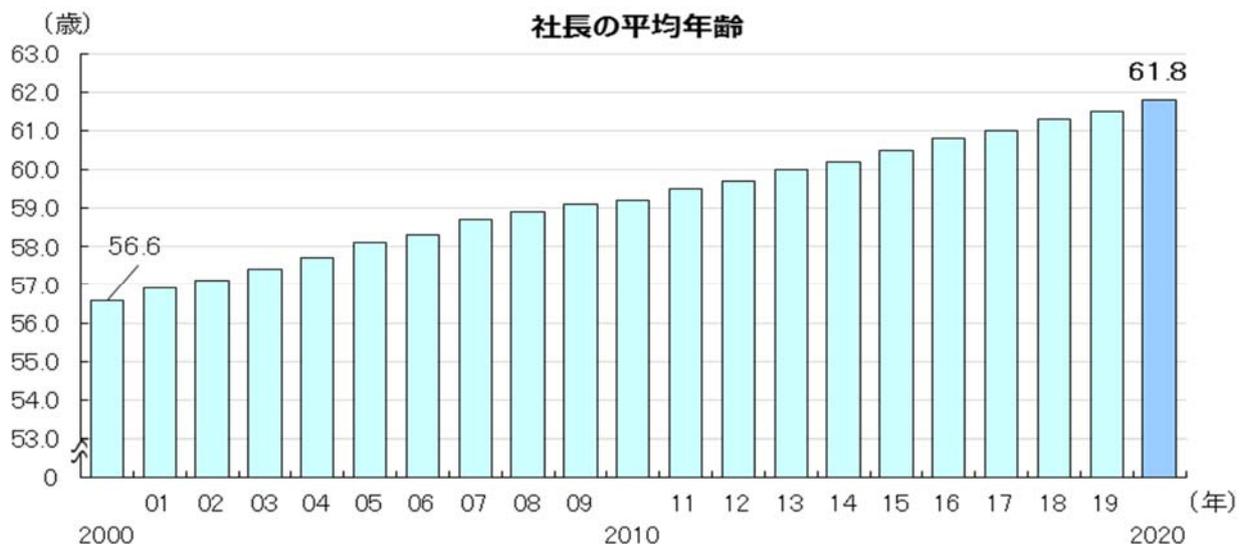
はじめに

青森県における社長の平均年齢は年々上昇し続けており、70 歳以上で現役の社長は珍しくはない。その一方、青森県における後継者不在率は、2020 年時点で 60.9%（「青森県企業『後継者不在率』動向調査（2020 年）」帝国データバンク青森支店、2020 年 12 月発表）と高水準であり、事業承継への備えが追いついていない現状もうかがえる。

帝国データバンク青森支店では、2021 年 1 月時点の企業概要データベース「COSMOS2」（約 147 万社収録）から、企業の社長データ（個人、非営利、公益法人等除く）を抽出、業種別、業歴別、都道府県別に集計・分析した。

調査結果（要旨）

1. 2020 年の青森県における社長の平均年齢は 61.8 歳（前年比+0.3 歳、全国平均 60.1 歳）となり、調査を開始した 1990 年の 53.9 歳から+7.9 歳となった。年代別割合をみると「60 代」が構成比 31.4%を占め最多
2. 業種別にみると、不動産業が最も高く、平均年齢が 64.5 歳であった。業歴別にみると、業歴 30 年以上の会社は全体の平均年齢を上回る状況となっている
3. 都道府県別にみると、「秋田県」が平均 62.2 歳（全国平均+2.1 歳）で最も高く、「岩手県」が 62.0 歳（同+1.9 歳）となっており、本県がこれに続く



1. 概況・業種別

2020年の青森県における社長の平均年齢は61.8歳（前年比+0.3歳）となり、調査を開始した1990年の53.9歳から+7.9歳となり、過去最高を更新した。

社長の平均年齢を業種別にみると、「不動産業」が64.5歳で最も高く、「製造業」（62.7歳）、「卸売業」（62.5歳）と続き、全8業種中、5業種が全体平均を上回った。また各業種ともに「60代」が最多となった。

【業種別】社長の平均年齢と年代構成比

業種	(歳)								合計	(%)
	平均年齢	30歳未満	30代	40代	50代	60代	70代	80歳以上		
建設業	61.0	0.15	2.4	15.9	24.1	32.3	22.3	2.8	100.0	
製造業	62.7	0.14	2.4	10.7	25.2	31.4	24.8	5.3	100.0	
卸売業	62.5	0.17	2.6	12.9	21.9	31.6	25.5	5.3	100.0	
小売業	61.9	0.07	2.7	14.8	22.2	30.5	24.3	5.5	100.0	
運輸・通信業	62.2	0.23	2.8	14.2	20.7	33.3	22.6	6.1	100.0	
サービス業	61.6	0.13	3.1	14.6	23.6	30.0	24.0	4.6	100.0	
不動産業	64.5	0.00	1.8	11.1	17.8	33.0	29.1	7.1	100.0	
その他	61.7	0.00	3.1	15.3	22.7	28.0	25.2	5.7	100.0	
全体	61.8	0.13	2.6	14.4	23.0	31.4	24.0	4.5	100.0	

※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計は必ずしも100とはならない
※網掛けは全体平均を上回る数値

2. 業歴別

業歴別にみると、30年以上では全体の平均年齢を上回った。また、「10年未満」では「40代」が最多（構成比32.6%）となる一方、それ以外ではいずれも「60代」が最多となった。

業歴別における「80歳以上」の割合をみると、業歴が長くなるにつれて80歳以上の割合が増加しており、業歴「100年以上」では9.8%に達している。

【業歴別】社長の平均年齢と年代構成比

業歴	(歳)								合計	(%)
	平均年齢	30歳未満	30代	40代	50代	60代	70代	80歳以上		
10年未満	52.6	0.75	12.0	32.6	25.7	18.4	10.0	0.6	100.0	
10～30年未満	59.2	0.08	2.9	18.1	28.5	32.2	16.0	2.2	100.0	
30～50年未満	64.2	0.03	1.5	11.0	17.1	34.2	31.6	4.6	100.0	
50～100年未満	63.2	0.15	1.6	11.3	24.7	30.3	24.9	7.1	100.0	
100年以上	64.6	0.00	1.5	8.2	23.2	32.5	24.7	9.8	100.0	
全体	61.8	0.13	2.6	14.4	23.0	31.4	24.0	4.5	100.0	

※構成比は小数点以下第2位（「30年未満」は第3位）を四捨五入しているため、合計は必ずしも100とはならない
※網掛けは全体平均を上回る数値

3. 都道府県別

都道府県別にみると、「秋田県」が平均 62.2 歳（全国平均+2.1 歳）で最も高く、「岩手県」が 62.0 歳（同+1.9 歳）、「青森県」が 61.8 歳（同+1.7 歳）でこれに続く。また、東北以外でも主に東日本において全国平均を上回る地域が目立った。

1990 年と比較して社長の平均年齢が最も高くなったのは「秋田県」（+8.4 歳）、次いで「青森県」（+7.9 歳）、「山梨県」・「沖縄県」（+7.8 歳）となった。

【都道府県別】社長の平均年齢推移

【都道府県別】社長の平均年齢推移						(歳)							(歳)	
地域	都道府県	1990年	2000年	2010年	2020年	対90年	地域	都道府県	1990年	2000年	2010年	2020年	対90年	
北海道	北海道	54.3	56.9	58.9	60.9	+6.6	近畿	滋賀県	54.3	56.3	57.1	59.1	+4.8	
	青森県	53.9	56.6	59.2	61.8	+7.9		京都府	54.4	56.6	58.1	60.1	+5.7	
東北	岩手県	54.8	57.8	60.4	62.0	+7.2		大阪府	54.5	56.9	57.8	59.3	+4.8	
	宮城県	53.9	56.5	59.0	60.6	+6.7		兵庫県	54.5	56.6	58.2	59.8	+5.3	
	秋田県	53.8	56.3	59.5	62.2	+8.4		奈良県	54.2	56.2	57.8	59.9	+5.7	
	山形県	55.5	57.0	59.6	61.2	+5.7		和歌山県	54.5	56.8	58.3	60.4	+5.9	
	福島県	54.1	56.3	58.8	60.7	+6.6		中国	鳥取県	54.4	56.5	58.9	60.7	+6.3
北関東	茨城県	53.3	55.9	58.5	60.9	+7.6			島根県	55.1	57.1	59.2	61.5	+6.4
	栃木県	53.0	56.0	58.9	60.4	+7.4			岡山県	53.9	56.5	58.2	59.4	+5.5
	群馬県	53.4	56.2	58.4	60.4	+7.0			広島県	53.9	56.6	58.2	60.0	+6.1
南関東	埼玉県	53.0	56.4	58.6	60.4	+7.4	山口県		54.8	56.7	58.8	60.2	+5.4	
	千葉県	52.9	56.2	58.7	60.6	+7.7	四国	徳島県	53.1	55.9	58.3	60.5	+7.4	
	東京都	54.3	57.1	58.4	59.6	+5.3		香川県	54.7	57.0	58.6	60.1	+5.4	
神奈川県	53.5	56.8	59.0	61.0	+7.5	愛媛県		53.8	56.1	57.9	59.9	+6.1		
甲信越	山梨県	53.1	55.9	58.4	60.9	+7.8		高知県	54.1	56.7	59.0	61.6	+7.5	
	長野県	54.5	56.9	59.1	61.0	+6.5	九州・沖縄	福岡県	53.5	56.1	57.5	59.5	+6.0	
	新潟県	54.6	56.7	59.1	61.2	+6.6		佐賀県	54.6	55.9	58.2	60.3	+5.7	
北陸	富山県	55.0	56.6	58.7	60.4	+5.4		長崎県	54.0	56.2	58.8	61.1	+7.1	
	石川県	54.2	55.9	57.8	59.2	+5.0		熊本県	52.7	55.4	57.9	59.9	+7.2	
	福井県	53.5	55.7	58.0	60.3	+6.8		大分県	53.7	55.8	58.0	60.1	+6.4	
東海	岐阜県	54.6	56.2	57.9	59.5	+4.9		宮崎県	53.0	55.7	58.0	59.9	+6.9	
	静岡県	54.3	56.8	58.8	60.6	+6.3		鹿児島県	53.6	55.8	58.4	60.6	+7.0	
	愛知県	54.2	56.3	57.6	59.1	+4.9	沖縄県	51.5	54.0	56.4	59.3	+7.8		
	三重県	53.9	55.9	57.4	58.8	+4.9	全国	54.0	56.6	58.4	60.1	+6.1		

※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計は必ずしも100とはならない
※網掛けは全国平均を上回る数値

4. まとめ

青森県における 2020 年の社長の平均年齢は 61.8 歳であり、調査開始の 1990 年から年々上昇し、全国でも 3 番目に高い年齢となった。高齢化が進むにつれて社長の平均年齢も右肩上がり推移しており、1990 年（平均 53.9 歳）と比較して 7.9 歳上昇している。また、業歴 30 年以上の会社では、全体の平均年齢を上回っており、老舗クラスの企業においては社長の高齢化が顕著となっている。

社長の平均年齢の上昇は、年齢に関係なく第一線で活躍し続ける社長が多いことを示している。一方、事業承継の観点では課題の一つになり得る。事業承継においては、後継者の選定から育成、就任までに中長期的な取り組みが必要であり、かつやり直しは困難である。企業の将来性を担保する観点からも、早めの後継者選定および育成に取り組むことの重要性が増していると言える。

本県においては、今後も社長の平均年齢は上昇傾向が続くとみられ、これまで培ってきたノウハウや歴史を絶やさないためにも、円滑な事業承継に向けた準備が急務になっていると言えよう。

(内容に関する問い合わせ先)

(株) 帝国データバンク 青森支店
支店長 徳永博一

TEL 017-776-5048 FAX 017-723-4414

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。

当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。